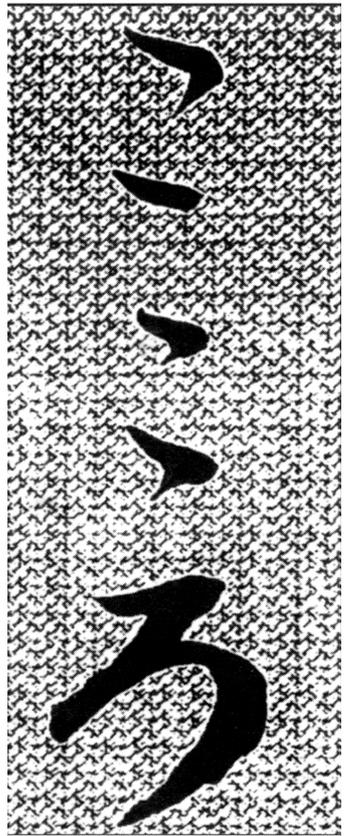


40周年記念式典・新春のつどい開催される

神戸港ぱしふいくびいなす号船上にて



1月6日(日) 18時より、神戸港中突堤に停泊中の日本クルーズ客船(株)のぱしふいくびいなす号船内にて、同窓会40周年記念式典及び新春のつどいが開催され、井戸知事をはじめ来賓の方々、会員、関係者など約二百五十名の人々で賑わいました。

メインラウンジでの記念式典では大家会長、井戸知事の挨拶の後、同窓会の40年を振り返るDVDが上映され、続いて新庄事務局長による、これからの同窓会についての



プレゼンテーションが行われました。

続くメインダイニングでの新春のつどいでは、フルコースディナーと抽選会で一転して、和やかな雰囲気の中、大いに盛り上がり、最後は、恒例の肩を並べての「若者たち」の大合唱。更には知事のリクエストで「ふるさと兵庫」も合唱し、熱気に包まれた中での納会となりました。

また抽選会では、なんと大家会長が、見事に特賞を当て、歓声に包まれていました。

発行所
兵庫県青年洋上大学同窓会
〒650-0011
神戸市中央区下山手通4-16-3
兵庫県民会館7階
TEL&FAX:078-891-7419
URL :http://hyogo-yodai.net/
E-MAIL :info@hyogo-yodai.net
発行人：大家 重明

後日、大家会長にお話を伺ったところ、「三月下旬、ぱしふいくびいなす号による二泊三日のクルーズで、世界遺産・屋久島を訪れました。これは、洋上大学同窓会四十周年記念式典の際



に皆さんから頂いたものを皆さんに感謝していただきます。

屋久島はあいにくの雨。しかし、これが太古の息吹を伝える、この島の自然そのものだと感じました。



それにもまして感激したことは、船内でのプログラム。洋大参加時を思い出させる時を経験させていただきました。」とのことでした。

第2回兵庫県青年洋上大学海外養成塾

2年ぶりに海外養成塾が実施されます。今回の訪問国は、日本との外交関係樹立から四十周年を迎えるベトナム。

大学訪問による現地青年との交流、ベトナムに進出している日系企業の視察や歴史的文化遺産等の見学、さらには福祉施設の訪問によるボランティア体験など、特色ある体験型プログラムを予定しているとのこと。

- 日程
- 9/11: 関西国際空港→ハノイ
 - 9/12: 企業訪問・学生との交流交歓
 - 9/13: ハノイ周辺視察(ハロン湾)
 - 9/14: ハノイ→ホーチミン・ホーチミン周辺視察
 - 9/15: ホーチミン市内視察
 - 9/16: ホーチミン→関西

年齢や職業の違う人達が洋大という縁で結ばれ、共に語り、共に唄う仲間の素晴らしさが、35年余り過ぎてても、今も尚、続いている事に、私はとても感謝しています。

これからも、洋上大学で知り合った良き仲間達の縁を大切にしたいと思っております。

兵庫6回 松本収次
※次回は宮内慶子さん(兵庫32回)です。

えにし 縁

これからの10年に向かって

平成25年度第1地区代表者会開催される

第1回地区代表者会が4月20、21日に県立のじぎく会館外において実施され、3期目となる大家会長の続投、予算、事業計画等が承認されました。

事業計画では、2年連続となる9月のリレーフォーライフ、3年連続の11月の神戸マラソンへのボランティア参加、昨年度から実施されている口外養成塾は、ベトナムへの訪問。新たな80名の仲間

間が加わります。関連して、事前・事後研修への協力、見送り・出迎えを行います。

また、昨年度完了した「ぼくらは探検隊」シリーズに代わる野外活動として、夏と冬にそれぞれ体感塾が企画されています。体感塾はシニアから子供までの幅広い世代を対象とし、兵庫の各地域での野外活動等を楽しもうという企画。

大家会長を支える図式となりました。また、12年間、西播磨地区代表を務めた原さんが長谷川さんと交代しました。長い間お疲れ様でした。そして、東播磨の大加茂さん、丹波の井本さんが、それぞれ丸尾さん、方山さんと交代しました。

平成24年度事業報告

月日	内容	場所
4/21・22,10/13・14	第1回、第2回地区代表者会	神戸市
5月5日	加古川リレーマラソン	加古川市
6月23日	但馬セルカバ	養父市氷ノ山
6月10日	阪神ロケ地巡り(阪急今津線)	宝塚市外
7月21日	神戸ロケ地巡り(平清盛)	神戸市兵庫区
8月17~19日	ぼくらは海賊探検隊	いえしま自然体験センター
9月8,9日	RFL芦屋2012	芦屋市川西運動場
10月21日	西播磨ロケ地巡り(姫路城、書写山)	姫路市
11月11日	加古川ツデーマーチ	加古川市
11月23~25日	神戸マラソン	神戸市中央区、長田区
12月1日	大人の社会見学(東映太秦撮影所)	京都市太秦
12月16日	クリスマスパーティー	神戸市三宮
1月6日	40周年記念式典・新春のつどい	神戸港ばしふいっくびいなす
1月20日	街歩き交流会(白鷹酒造)	西宮市
2月9~11日	ぼくらは山賊探検隊	美方高原自然の家
2月15日	世界青年の船	神戸市

平成25年度事業計画

月日	内容	場所
6月30日	京の山里・涼感ハイキング	京都市嵐山
6/30,8/25,10/6,1/26	洋大セミナー	神戸市外
7月13,14日	但馬セルカバ山陰海岸ジオカヌー	豊岡市竹野町
7月28日	大人の社会見学(キリン三田工場)	神戸市北区
8月3,4日	海外養成塾事前研修会	自治研修所(神戸市垂水区)
9月7,8日	RFL芦屋2013	芦屋市川西運動場
9月11~16日	兵庫県青年洋上大学海外養成塾	ベトナム(ハノイ、ホーチミン)
9月14~16日	いえしま自然体験センター体感塾	いえしま自然体験センター
10月19,20日	海外養成塾事後研修会	自治研修所(神戸市垂水区)
11月10日	加古川ツデーマーチ	加古川市
11月17日	神戸マラソン	神戸市内
11月24日	ロケ地巡り	但馬・丹波
1月19日	新春のつどい	神戸酒心館
2月2日	大人の社会見学(サントリー山崎工場)	大阪府島本町
2月15,16日	美方高原自然の家体感塾	美方高原自然の家
2月22日	牡蠣を食す	西播磨

※上記計画は、変更される場合があります。



一方、役員については元副会長の嶋さんが再登板。3人の女性副会長が

レクラリーやファミリーキャンプ等、親子を対象とした企画から、シニア迄を含めた、あるいは大人を対象とした企画にシフトする傾向がより鮮明となった事業計画となっています。

平成25年度 役員・顧問

会長	大家重明	(H5)
副会長	村上友江	(H6)
副会長	中川たみ子	(H18)
副会長	嶋千世	(H19)
会計長	木村成明	(H19)
事務局長	新庄和文	(H17)
監事	毛勝敏樹	青少年本部
監事	芦谷恒憲	(K11)
神戸地区代表	春名伸泰	(K11)
阪神地区代表	井上清吉	(H26)
東播磨地区代表	丸尾倫一	(S2)
西播磨地区代表	長谷川和久	(H32)
但馬地区代表	村上隆司	(H25)
丹波地区代表	方山 薫	(R4)
淡路地区代表	土井貴司	(H32)
顧問	高橋守雄	(H1)
顧問	板橋利喜造	(H2)
顧問	山下剛史	(K11)

平成24年度決算

(単位：円)

収入の部	
会費収入	323,000
事業収入	2,193,350
補助金収入	1,463,000
雑収入	16,169
引当金	1,325,677
計	5,321,196
支出の部	
基本事業	3,474,234
国際事業	63,900
青少年事業	957,238
社会貢献事業	209,724
引当金	616,100
計	5,321,196

平成25年度予算

(単位：円)

収入の部	
会費収入	720,000
事業収入	1,701,000
補助金収入	1,463,000
雑収入	5,000
引当金	816,100
計	4,705,100
支出の部	
基本事業	3,042,000
国際事業	140,900
青少年事業	1,142,000
社会貢献事業	101,000
引当金	279,200
計	4,705,100

県下各地で行事続々

各地区からの報告

新たな交流の始まり 「世界青年の船」神戸寄港地プログラム



2月15日、神戸港に内閣府主催事業の「世界青年の船」でふじ丸が寄港。今回、同窓会では内閣府事業の0B会「兵庫県国際交流機構(IYEO)」



と共に、神戸で実施されるプログラムの企画運営とレセプションに参加させていただきました。この企画が動き始めたのは昨年11月。今回の事

業のテーマの1つに震災と復興があり、それを踏まえて、かつ神戸らしいプログラムを考えて欲しいとのことでした。その結果、できあがったのは12コース。元町商店街や北野工房といったお馴染みの場所から、平成盛ブームで盛り上がる兵庫大仏や、一般ではな

かなか入る事が出来ないスーパーコンピュータ「京」、神戸空港のバスヤード、神戸税関などを訪れるコースなど面白そうなものばかりです。当日はあいにくの雨となりましたが、同窓会で担当した東灘区のバイオガス工場は、新エネルギーとして世界的に注目されており、その生成方法や、震災時の下水処理対策について興味深く伺うことができました。

また、同じく同窓会が担当した東灘消防署コースでは消防車をバックに写真を撮る海外青年も多く、大いに盛り上がりました。夜のレセプションはふじ丸のメインダイニングで行われ、日本を含む9か国の青年での交流となりました。洋大とは似た事業ではありますが、なかなか触れることのない「世界青年の船」の事業に係わる

ことができました。レセプション終了後、改めて実行委員が集まり、みんなの協力があったからこそ良い企画ができ、無事に終わることができたこと、メンバーで分かったこと、嬉しかったこと、今回の企画を通じてIYEOとの良い連携関係ができたと思えます。これからも同窓会の企画に積極的に声をかけていきたいです。
井上清吉(阪神)

神戸 私をばしびに連れてって 神戸クリパ、カップル成立5割



「12月16日(日) 17時にアラビアンロック前集」との告知もあつて時

間前から参加者が続々と集合。しかし、ルミナリエの影響で、遠方からの参加者4名が約1時間遅刻するという波乱も。配布された7つ道具の中から、名札を首に掛け、1分ごとに席替えして名刺を交換。遅刻メンバー分がアンバランスとなり、待ちぼうけを被る参加者もいましたが、フリータイムになると積極的

に動き回る男女で熱気は最高潮に。90年代前半に流行した「ねるとんパティー」を志向し告白タイムでは「ちよつと待ったー」を計画していましたが、会場レイアウトの関係で告白タイムは地味なカード形式に。その恩恵か21名中、5組10名がめでたくカップルに。カップルの中から1組2名を1月6日ばしびいっくびいなすフレンチフルコースデザイナーに招待しました。
春名伸泰(神戸)

わくわく酒蔵巡り 阪神



新酒の季節、阪神地区主催の酒造巡りにお酒が好きな友人2名も誘い参加しました。まずは福男で有名な 西宮神社へ。ここは恵比寿信仰の最大の神社。初めて参拝しましたがきれいで気持ち良

いところでした。私は御朱印を集めていてここで頂きました。御朱印帳をみかえずと参拝したときを思い出し神社詣りがよ

り楽しくなります。そのあと白鷹酒造に移動しました。入り口には真新しい「杉玉」が飾ってあります。青々した杉玉は新酒ができたお知らせです。わくわくしてきます。お酒についてのビデオを観て酒造見学が始まりました。見学の帽子と靴カバーを付けて準備し工場内に入りました。発酵中の酵母は泡が

ふつつ上がりいい香りが漂います。参加者の皆さんニコニコしていました。工場見学の最後に絞り立ての原酒を頂きました。美味しいお酒を味わい皆うれしそうです。これはここでしか飲めないとのこと、ぜひ試してみてください。次に博物館へ移動し、昔の道具を観たり説明を聞いたりしました。西宮で取れた水はお酒に適し「宮水」と呼ぶそうです。
見学終了後は昼食、数の子黒豆などお正月らしいご飯とお酒。お酒はおかわりもでき楽しく話をしながらゆつくり食事をしました。酒米について熱心に質問をする参加者



立花暢子(東播磨)

ぼくらは探検隊シリーズ完結

但馬にて地獄博士倒される

昨年引き続き、「ぼくらは山賊探検隊」を香美町にある美方高原自然の家「とちのき村」において2月9〜11日に実施しました。このキャンプは昨年の夏にいえしまで



行われた海賊探検隊とあわせて3回シリーズの最終回であり、とうとう地獄博士とオーブの謎が解き明かされました。とちのき村に到着した探検隊に扮する15名の参加者は、早速、雪山の中へ山賊探索に出発。慣れないスノーシューを履きながらも、雪の中にダイブしたり動物の足跡を見つけたりと楽しんでいました。

翌日は宝探し、雪玉あてやそり引き等を織り込んだ山賊との対決。結果、探検隊の圧勝に終わりま

した。昼食は豚汁とおにぎり。凍えた体に熱い豚汁は最高でした。デザートのアイスクリーム作りでは、思ったように固まらず、イマイチの出来となりましたが、昨年同様、チョコレートフォンデュは大人気でした。

最終日、家族毎に思い出のフォトフレームを制作し、家路につきました。このキャンプシリーズはリピーターの割合も多く、非常に家族的な雰囲気の中で行う事ができ、同窓会活動の一つの方向性を見た気がしました。



シリーズ「大人の社会見学・東映撮影所」エキストラでいいから!

昨年12月1日(土)、

京都・嵐山と太秦を巡るおとなの社会見学を開催し参加者各自が映画出演への目標を誓いました。

東映撮影所内の見学ではプロの役者さん3名に参加者6名がドラマや映画の裏話を聞きながらセットを間近で見学しました。

参加者の感想

映画「男たちの大和」の10分の9サイズのセットを4か月掛けて尾道に作ったと聞き驚きました。今は呉に曳航して寄贈してあるとのことですね。

石灯籠や石などの重量物が全て発泡スチロール製でできていることにま

たまたビックリ。映画、テレビ業界を取り巻く厳しい状況下でも今までの技術を継承しながら作品作りへ取り組む職人魂は素晴らしいと思いました。これからドラマや映画を観る時は裏方も注目して観たいと思います。

同窓会で映画エキストラに参加し、できればエンドロールに個人個人の



名前を出して頂くこと、その様なことを思った一日でした。

いえしま体感塾発動!

親子からシニア迄の参加者を対象とした自然体験型のプログラムを企画しています。現在スタッフ大募集しています。

- ▼日時 9月14日〜16日
- ▼場所 いえしま自然体験センター(旧母と子の島)
- ▼参加者 子供10名・大人25名程度
- ▼内容 海洋プログラム(ヨット、シーカヤックなど)アウトドアクッキング、かがり火等

疾走するランナーに声援と給水を!

神戸マラソンボランティアに参加

昨年の第2回神戸マラソンでは、11月23〜25日の3日間で延べ百名を超える同窓会員や関係者がボランティアスタッフとして参加しました。

前日・前々日の受付等の手伝いから、当日は、前日に引き続き長田での第1給水ポイントを担当しました。メンバーの多くが2度目の参加とあって、机やコップ、水の事前準備もスムーズに行う事が出来ました。

3名がスタッフ・リーダー参加

今回の養成塾に同窓会からスタッフとして桂木聡子さん(兵20)、リーダーとして井上清吉さん(兵26)、金村相秀さん(塾1)の3名が参加します。

桂木さん、井上さんは長年にわたり同窓会活動に係わってきており、金村さんは、一昨年の養成塾参加以来、積極的に様々な活動に参加。これらの経験を生かしての活躍に期待したいです。



定例会に来てみませんか

毎週火曜日の18時頃〜21時頃、兵庫県民会館7階で定例会を行っています。思いかげず懐かしい顔に会う事もあります。近辺にお越しの際はぜひ、立ち寄ってください。また現在、本部事務局員を募集中です。新洋大生との事業、キャンプの企画、運営、ホームページや新聞の作成等、一緒に活動してみませんか。

最近、かつて活動を共にしたメンバーが、再びスタッフあるいは参加者として活動している姿を目にする事が増えた気がします。

編集後記

子育てや仕事に一段落してでしょうか。洋大に参加した直後だけで無く、いつでも参加出来るのが、同窓会の良いところです。

人生のどの部分で同窓会に関わるか、それはその人の自由です。いつでも門を開けて待っている。それが同窓会の同窓会たる所以なのでしょう。

山下剛史